

2017年5月18日

東京大学公共政策大学院の学生・修了生の皆さんへ

欧州復興開発銀行による業界説明会開催のお知らせ

このたび、欧州復興開発銀行の駐日代表とロンドン本店の人事採用担当者を招き、公共政策大学院の学生と修了生を対象にした業界説明会を開催することになりました。

欧州復興開発銀行は、欧州および周辺諸国への投資活動を金融面から支援することを主たる業務にしている国際金融機関です。投資銀行、証券会社等を就職先として志望している学生さんにとっては、「国際金融機関は自分には関係ない」と思う方が中にはいるかもしれませんが、しかし、欧州復興開発銀行は、民間の投資プロジェクトに直接ファイナンスすることが業務の8割以上であり、民間金融機関と協調融資というかたちで業務展開することが一般的です。

こうした点を考慮すると、国際金融機関への就職を志望する方はもちろん、民間金融機関で国際金融業務を担いたいと思っている方々も、今回の機会を活用して、国際金融の最前線の実態を理解しておくことは非常に有益だと思います。つきましては、以下の要領で開催する予定ですので、皆さんの積極的な参加を期待します。

なお、参加希望の方は、その旨、事前にメールを送信いただければ助かります（参加希望者が多い場合には、開催場所の変更も検討しますので、よろしく願い致します）。

出席希望の事前連絡先：kodairak@ebrd.com 宛てに、お名前と連絡用のメールアドレスをご連絡下さい。

【説明会概要】

対象： 公共政策大学院の学生・修了生

日程： 6月23日（金）

時間： 午後5時から6時30分

場所： 第二本部棟7階 710号室

説明： 欧州復興開発銀行 駐日代表 眞田 均 氏

同 London HQ Talent Acquisition Specialist Mr. Scott Fitzgerald

参考① 欧州開発銀行のプロフィール

欧州復興開発銀行は、ヨーロッパの旧社会主義国が1980年代後半以降崩壊し、各国が計画経済から市場経済に移行することを、金融面から支援することを目的に、1991年にロンドンに設立された国際金融機関です。当初は、中東欧諸国や旧ソ連邦の国々を主な対象国としていましたが、最近10年間に、モンゴル、トルコやエジプト、モロッコ、チュニジア、ヨルダンといった地中海沿岸諸国にまで活動の対象地域を拡大しつつあります。欧州復興開発銀行が他の国際金融機関と大きく異なる点は、個別の民間プロジェクトを対象にした中長期の融資と出資業務が全体の約8割を占めている点です。

参考② 欧州開発銀行から皆さん宛のメッセージ

欧州復興開発銀行は、東西はモンゴルからモロッコまで、また南北はエジプトからロシアまでの広汎な地域にまたがる37ヶ国を対象に、日本企業を始めとする民間企業の投資プロジェクトをファイナンス面で積極的に支援する業務を行っています。ロンドンの本店からも担当職員が訪日する大変貴重な機会ですので、是非ご参加ください。

以 上